

# 講演会

## 演題「学びの原点を探る」 福井大学 理事・副学長 松木 健一 先生

国立大学法人福井大学地域科学部教授、国立大学法人福井大学教育学部附属学園長、国立大学法人福井大学大学院福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科長を経て、現職。文科省所管の「国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議」委員（副主査）、同「教員養成部会」委員（部会長代理）などを歴任。



### 主な著書に

- 「建築が教育を変える」鹿島出版（2009/11）
- 「すぐに役立つ特別支援教育コーディネーター入門」東京書籍（2005/03）
- 「みるよむ生涯臨床心理学」北大路書房（2004/03）
- 「子どもたちのコミュニケーションを育てる」教育開発研究所（2004/03）
- 「中学校を創る」東洋館出版（2004/01）

などがある。

# 研究会

研究会名	・共同研究者 ○指導助言者	
【年少】保育	○田中 智之 伊那市立伊那東小学校	○横山 真貴子 文部科学省初等中等教育局幼児教育調査官
【年中】保育	○鈴木 美枝子 名古屋女子大学短期大学部保育学科	
【年長】保育	・安達 仁美 信州大学教育学部	
【小2】ひょうげん	・桐原 礼 信州大学教育学部	
【小2】かがく	・茅野 公穂 信州大学教育学部	
	・谷塚 光典 信州大学教育学部	
	・小倉 光明 信州大学教育学部	
	・植原 俊晴 信州大学教育学部	
【小3】くらし	・山岸 明浩 信州大学教育学部	
【小4】総合	・伏木 久始 信州大学教育学部	
【小5】社会	・松本 康 信州大学教育学部	
【小6】技術	・村松 浩幸 信州大学教育学部	
【中1】社会	○藤野 敦 文部科学省初等中等教育局視学官	
【中1】保健体育	・藤田 育郎 信州大学教育学部	
【中1】英語	・酒井 英樹 信州大学教育学部	
【中2】理科	・植原 俊晴 信州大学教育学部	
【中3】音楽	・齊藤 忠彦 信州大学教育学部	
【中3】総合	○渡邊 茂一 文部科学省初等中等教育局教科調査官	

# お申し込み方法



お申込みは左記二次元コードから  
 お願いします。なお、人数の上限に  
 達した場合は、お断りする可能性が  
 あります。あらかじめご了承ください  
 できません。いかなる場合においても返金で  
 きません。

参加費 一般参加者 2,000円  
 信州大学関係者 1,500円  
 附属長野関係者 500円

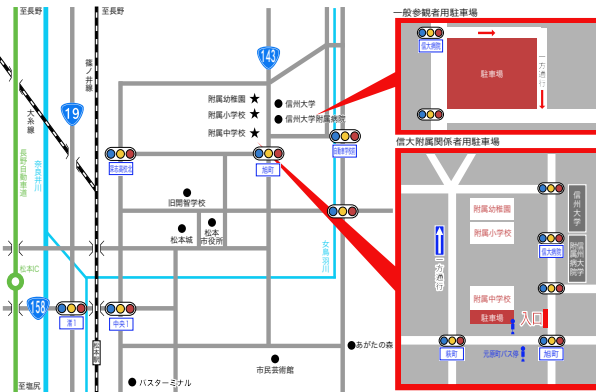
ご不明な点は下記担当者までお尋ねください。

〒390-0871 長野県松本市桐1丁目3番1号  
 信州大学教育学部附属松本中学校  
 担当（事務局） 高橋 堅  
 TEL:0263-37-2212 FAX:0263-37-2226  
 E-mail:chukenkyu@shinshu-u.ac.jp  
 HP <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/fuzoku/sougou>



SHINSHU UNIVERSITY Faculty of Education

# 会場のご案内



# 研究テーマ

# 『未来を拓く学校づくり』

～「たくましく心豊かな地球市民」を育む12年間の幼小中一貫教育のすがた～



期日 令和5年11月11日（土）

場所 信州大学教育学部  
 附属松本学校園

### 公開研究会の概要

- 研究発表
- 公開保育・授業Ⅰ
- 公開保育・授業Ⅱ
- 保育・授業研究会
- 講演会



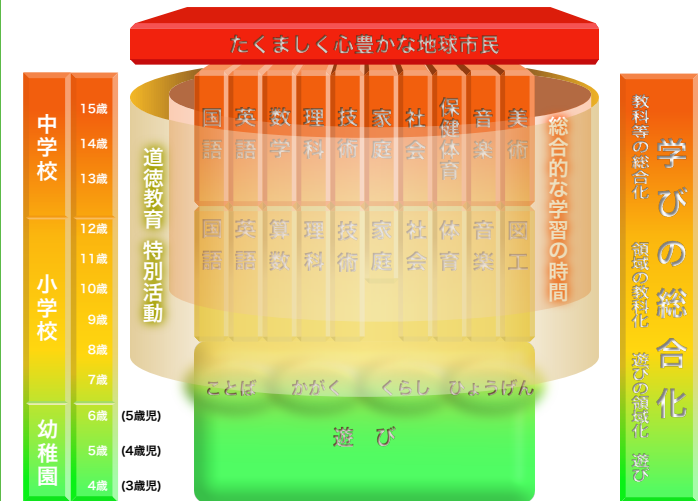
主催 信州大学教育学部附属松本学校園教育研究会  
 後援 長野県教育委員会  
 信濃教育会  
 松本市教育委員会  
 松本市教育会  
 松本市幼年教育研究会



8:30	受付
8:55	研究発表 日程説明
9:00	
9:40	移動
10:00	公開保育 公開授業 公開 1 10:00~10:45(10:50) 公開 11 11:10~11:55(12:00)
12:00	
13:00	昼食
13:10	保育・授業 研究会 I
14:00	
14:10	授業研究会 II 保育講演 文部科学省初等中等教育局 幼児教育調査官 横山 真貴子
15:00	
15:15	講演会 II
16:45	
17:00	閉会行事

公開 I	年少	年中	年長
	工事ごっこ遊び・家づくり遊び など 保育者：井出 みさき 砂場で穴を掘り、水を流して工事ごっこをしたり、段ボールや積み木などを組み合わせて家づくりをしたりして遊んでいきます。	料理づくり遊び・おもちゃづくり遊び など 保育者：松本 洋平 粘土やビーズなどを混ぜて料理をつくったり、どんぐりや落ち葉などを貼り合わせておもちゃをつくったりして遊んでいきます。	家づくり遊び・転がし遊び など 保育者：小田切 和子 木枠や板を釘で打ちつけて大工さんごっこをしたり、雨樋を組み合わせているいなボールを転がしたりして遊んでいきます。
	※幼稚園では、公開保育から降園時までの姿を参観いただく予定です。		
	ひょうげん 2年	くらし 3年	総合的な学習の時間 4年
	「何が音楽を形づくっているのかな～聴いて感じて表現しよう～」 授業者：三浦 萌 速さ・強弱・リズムなどの音楽を形づくっている要素を聴き取ったり、曲想を感じ取ったりして、自分なりに表現します。	「3東のみんなと彫る わたしの藍染」 授業者：池上 航 「絶対に自分たちの育てた藍だけで藍染をする」という夢に向かい、藍の型染をするために「わたしだけの型」を彫っていきます。	「もっと安心して暮らしてほしい 4東の羊たち」 授業者：田村 寿樹 臆病な羊が安心して暮らすことができるよう、「今日のわたし」がやりたいことを考え、おこなっていきます。
	社会 1年	保健体育 1年	理科 2年
	「世界の動きが見えてくる オセアニア州」 地理的分野「オセアニア州」 授業者：鷹野 翼 授業に生徒が持ち込んだものやことから、オセアニア州とヨーロッパ州、その他の州との結び付きについて考えていきます。	「守備をかくぐって ゴールを決めろ」 「ゴール型：アルティメット」 授業者：佐々木 泰斗 ゴール型の試合中の動きの基礎づくりも兼ねてアルティメットを行います。試合の様子を撮った動画を分析して戦術を考えます。	「調光の秘密を探れ！」 「電圧と電流と抵抗」 授業者：小池 佑貴 明るさはどんな仕組みで変わっているのか、回路に流れる電流や抵抗の大きさに着目して探ります。
	かがく 2年	社会 5年	技術 6年
	「冬でもきれいな2西のにわ」 授業者：山崎 慶太 芝生を敷き、花を植えてつくりあげた「2西のにわ」。冬でも全校が幸せになれるにわを目指し、にわを彩る花の植え方を考えます。	「松本のギターづくりから見える 日本の工業の特色」 授業者：速渡 開也 良質な木材や乾燥した気候を生かしたギターづくりや生産の工夫を、自動車産業と比較することを通して、日本の工業の特色に迫ります。	「1年生の『あの子』が笑顔になる プログラム開発プロジェクト」 授業者：織田 裕二 1年東組の仲良しペアの子と仲が深まってきたからこそできる、「あの子」が笑顔になれるプログラムを開発します。
	英語 1年	音楽 3年	総合的な学習の時間 3年
英語「Let's Exchange Different Cultures」 「NEW HORIZON English Course1 Unit7」 授業者：宮坂 浩司 信州大学の留学生とお互いの国の文化を伝え合う活動の実施に向けて、相手に思いを寄せ、言語活動を積み重ねていきます。	「自分たちだけの『合唱』をつくりあげよう！」 「合唱」 授業者：唐澤 真人 作者が歌詞に込めた思いと、音の特徴を聞かせ、互いの考えを伝え合い歌い合いながら自分たちの合唱をつくりだしていきます。	「無くしたくないもの、無くしたくないこと～僕達、私達のサードプレイス～」 授業者：湯本 哲 自分たちの経験をもとに、行政、自治体とともに松本市の重要な観光資源である井戸の持続可能性について考えていきます。	
公開 II	かがく 2年	社会 5年	技術 6年
「冬でもきれいな2西のにわ」 授業者：山崎 慶太 芝生を敷き、花を植えてつくりあげた「2西のにわ」。冬でも全校が幸せになれるにわを目指し、にわを彩る花の植え方を考えます。	「松本のギターづくりから見える 日本の工業の特色」 授業者：速渡 開也 良質な木材や乾燥した気候を生かしたギターづくりや生産の工夫を、自動車産業と比較することを通して、日本の工業の特色に迫ります。	「1年生の『あの子』が笑顔になる プログラム開発プロジェクト」 授業者：織田 裕二 1年東組の仲良しペアの子と仲が深まってきたからこそできる、「あの子」が笑顔になれるプログラムを開発します。	

「たくましく心豊かな地球市民」を育む  
12年間の教育課程「学びの総合化」



本学校園では、「たくましく心豊かな地球市民」（心豊かで国際的で地球的な視野をもち、かけがえのない生命と地球を守り、社会や人間の幸福に尽くすることができる人間）としての育ちを目指し、幼小中で共通の研究テーマ「未来を拓く学校づくり」を設定した。この具現のため、幼小中12年間の育ちを支えていくための教育課程「学びの総合化」を編成し、以下の4つの段階を設けている。

- 「遊び」 様々な資質・能力の素地となる学びの萌芽が柔軟に育まれている段階
- 「遊びの領域化」 生まれた学びの萌芽が緩やかに統合されながら育まれている段階
- 「領域の教科化」 教科への見方や考え方を働かせながら教科特有の資質・能力が育まれていく段階
- 「教科等の総合化」 各教科の学びをさらに深めていくために様々な資質・能力を総合的に活用・発揮していく段階

さらに、小中接続の見地から「英語」「技術」の教科を小学校高学年で新設した。また、「学びの総合化」を目指し、教科等横断的な視点を取り入れた学びの可能性についても研究を重ねている。